



理事会報告 活動報告 会長・・・(1)  
 30年度学習会予定 研修部・・・(2)  
 会員寄稿 介護施設で仕事して・・・石川澄子  
 陶芸・クラス会・・・前後順子  
 明日への指針・学習会・・・佐瀬功一  
 校外研修添乗記・・・研修部 安田敏夫理事  
 クラブだより・・・30年度会員募集

平成29年度学習会活動報告

会長 本多靖男

今年、平成30年は明治150年の節目に当たります。今日の日本の繁栄の礎を築き、新しい時代を切り開いた、明治の先人の偉業に改めて敬意を表したいと思えます。学習会も創立31年目に入り、いわば「新市民会館時代」が新しくスタートします。明治維新とは比較になりませんが、新しい学習会 ～すなわち、会員減少に歯止めをかけ、より適正な規模の会員数を維持し、駅から近い市民会館で、より楽しい講座を提供していく～ ための基礎づくりが今求められていると考えます。

平成29年度は、市民会館へ円滑に移行するための準備を中心に進めて来ました。

一つは、会員減少に伴い千葉市民会館への会場変更する必要性をきちんと会員に説明し、1年前に予約が必要な各月の市民会館の大ホールを確保しました。

二つには、平成30年度の会員募集について、

- ① 過去の会員減少や出席率の推移 ②市民会館で立ち席発生を避ける方策などを勘案し、平成30年度定員を1350名と決定。その定員枠を越えないように継続会員の「先着順受付」を実施しました。加えて7月と9月の2回会員への事前説明を行いました。継続会員だけで定員枠に達したため残念ながら新会員の入会は無しと言う結果になりました。

三つには、経費節減を続けています。具体的には

- ①広報誌「むつみ」の印刷を外注から、版下、編集、校正など全て広報部の「手作り」に変更、年間約20万円の経費削減となりました。

- ①固定費の内、比重の高い事務所賃料を引き下げるため今年の5月から、新事務所に引越します。

これにより年間約38万円の経費節減となります。平成30年度も引き続き経費節減を続けていきます。

四つには、学習会の中心命題である講演の充実についてですが、お陰様で例年よりも評判が良いとの声をいただいております。

一例ですが京都大学名誉教授の中西輝政先生の奥様から講演日の4日前に突然お電話があり、急に病気で入院することになり講演は出来ないとのことでした。一時は講演に穴が空くことも覚悟しましたが、なんとか代役がいらないか探したところ、研修部理事の個人的ネットワークでピンチヒッターとして日本笑学会講師で医師の松本光正先生を、お願いすることが出来ました。当初期待していなかった松本先生のお話が大変面白く、会員の皆様からも「良かった」との感想を沢山いただきました。これも研修部の底力のお蔭と思っています。この1年間の活動の一端をご報告させていただきました。

研修部 報告

30年度学習会 予定表				
学習会日	曜	講師名	講師肩書	
5月15日	火	第一講座	noboと野本晴美	のぼとはるみ;シンガーソングライターnoboとジャズピアニスト野本晴美
		第二講座	千葉祇暉	(一般)日本チャレンジアスリート協会会長、ハンドスタンプアートプロジェクト理事
6月19日	火	第一講座	吉田伸之	東京大学名誉教授、日本近世史学者
		第二講座	忍足利彦	房州低名山倶楽部代表、房日新聞デスク
7月18日	木	第一講座	加賀美幸子	元NHKエクゼクティブアナウンサー、千葉市女性センター名誉館長
		第二講座	伊藤真	弁護士、法学館法律事務所所長、伊藤塾塾長
9月18日	火	第一講座	松本薫	ソプラノ歌手、二期会会員
		第二講座	馬淵清資	イグ・ノーベル賞受賞者、北里大学名誉教授
10月16日	火	第一講座	谷川彰英	ノンフィクション作家、筑波大学名誉教授
		第二講座	鳥塚亮	いすみ鉄道株式会社 代表取締役社長
11月15日	木	第一講座	潮見佳世乃	シンガーソングライター
		第二講座	柴崎敏昭	医学博士・薬学博士、(公財)都市予防医学協会保険会館内科医師
12月18日	火	第一講座	六角僚子	獨協医科大学看護学部教授、NPO認知症ケア研究所代表理事
		第二講座	明石要一	敬愛学園短期大学学長
1月22日	火	第一講座	江草啓介	ジャズピアニスト
		第二講座	砂川博昭	冒険家
2月19日	火	第一講座	迫田章義	東京大学生産技術研究所教授、放送大学教授
		第二講座	石原安野	千葉大学大学院理学研究院附属ハトロン宇宙国際研究センター准教授
3月19日	火	第一講座	SONOCO	ソプラノ歌手
		第二講座	酒井啓子	千葉大学教授、グローバル関係融合研究センター長

## 会員のページ

### 介護施設で仕事して

石川澄子(会員番号11014)

まず認知症に興味をもつが余りにも色々な事例があり一言では言えない。老人になるとは？誰でも年を取りあの世に行くとは思いますが、認知機能の低下は自分でも自覚がないだけに不気味である。いろいろ講義を受けても、いまいち原因がピンとこない。忘れっぽくなるし身体の動きが鈍くなり排泄機能が悪くそのあたりの筋肉の機能の悪化で尿漏れ、便失禁になる。赤ん坊に帰り睡眠時間も長く、朝からよく寝ている人が多い。平均寿命が長い、90歳や90代後半の女性が多い。男性の利用者は四分の一程度。病気をされた方、奥様をなくされた方と様々で、女性より会話が少なく自分の殻の中に閉じこもっている方が多くみられる。認知機能の低下は女性に多いようです。身体の運動能力の低下を防ぐために午前、午後30分機能訓練を介護士の方が指導しますが、音楽を入れたり、工夫をし運動能力の維持を図るようにしています。カラオケでマイクを握り楽しむ時間も、また季節で、桜の花見やアジサイ見物と公園散歩、喫茶でケーキ、コーヒーを飲みながらお話しと、今の施設は工夫し楽しむようにメニューを考えています。これから高齢者が増加します。病気をすると体力気力の低下につながります。健康を保つよう各自の努力が老化防止、認知機能低下の予防にもなると確信します。

### 28年度陶芸Bクラス同窓会

前後順子(会員番号17088)

第2回目の同窓会開催日がやって来た。卒業から7ヶ月、まだまだ「久しぶり、元気だった？」とまではいかないが。生憎の雨、「観光ではないから天気は関係ないよ」という人もあるが、旅はやっぱ快晴に限る。今回は私の班が幹事で、前から行ってみたかった湯河原の「人間国宝美術館」を提案したら即決してしまった。ただ、せっかく遠出をするのなら、何処か他も・・・と熱海の「MOA美術館」へ行くことにした。参加者は29人中、14人でまずまず。そのうち10人が宿泊組みという事になった。出欠をとった後に、体調の選れない人、ぎっくり腰で急遽キャンセルになった人等もあったが、幹事としては参加者が集合場所に誰ひとり遅れず来てくれたことに安堵した。

私は7月に下見を兼ねて当該美術館を訪ねた。日頃から大きな美術館等に行き慣れている人には物足りないかな？とも思ったが、「人間国宝美術館」は全員が初めてだった。小さい会場をじっくりと見た後に、人間国宝の陶芸家による作品で抹茶がいただけるというので、茶碗を選ぶことに余念がなく、写真を撮ってもらい、予定のバスに駆け込みで間に合うと言うハプニングもあったが、幹事としては「楽しかった」の一言で疲れもふっ飛ぶものである。

昼食は予約ができなかったため、お目当ての食事処に並ぼうとしていたところ、仲間の一人が店内ガラガラの店(全席で20名が座れる)を見つけ、全員が入れると聞いたことから急遽食事処を変更したが、思ったより美味しくて、みな満足。「MOA美術館」は、初めての人も有り、まず建物の規模にビックリ。その割には展示物が少ないとの意見も有ったが、それは訪れた日の展覧会や美術館の意向というもので・・・。宿泊組もあることから少し早めに熱海駅で解散。私は日帰り組だったので、全員の労いの言葉を胸に、駆け足で干物と饅頭を買って電車に飛び乗った次第である。泊まりの幹事は、もっと大変だったと思うが楽しんでくれたに違いない。後日談いつもなら二次会はカラオケとなるが、なぜかピンポン大会になり大いに盛り上がったとのこと。女性陣は翌朝、ホテル所有のドレスに着替えて収まった写真を披露してくれ、ご満悦な様子。次回は私も泊まり組として参加したいものである。

### 明日への指針・学習会

佐瀬 功一(会員番号15092)

学習会に席をおいて3年目になります。還暦をしみじみ味わうこともなく過ぎ、届いた封を開けてみれば、己の介護保険手帳かと一瞬疑心。そんな年になったかと気づけば、はや古希せまり。「10年の歳月なんて昨日のよう。あれもこれも一炊の夢だった」と先人の言の葉が、何処からともなく巡り微かに響き聞こえて来るようです。「歳月、人をまたず」「一寸の光陰軽んずべからず」痛切に身に入みてくる今日この頃です！「♪浦島太郎」童謡・・・その後の太郎はどうしたのかな？と馬鹿げた思いに耽ったりしている・・・現在の超高齢化社会に付き合わせてみても、童謡世界だけの空事では済まされないような思いにかられます。「♪船頭さん」唱歌に「♪～歳はとつても～♪」と歌詞のようにまだまだ出来る事多し、生涯現役と自身鼓舞しています。「もう歳だから」と言い逃れと聞こえるような口癖の枕詞は禁句としよう。そんな事を考えながら、日々雑多な生活とマンネリ化の狭間で忙しい、忙しいと相変わらず過ごしています。学習会場が新年度から移転する。これを機に千葉県文化会館での学習会を振り返ってみるには、絶好の節目ではないかと思ひ、懐かしく軌跡を辿ってみる事にしました。県文化会館は千葉城が聳え、時節には「桜とお城」が似合うすばらしい静かな環境の中にあります。学習会に入会して本年度で3年が経とうとしていますが、振り返るとあつという間の時節の速さに溜息ばかり。県文化会館での残り少ない学習期間を大切にしていこうと思っています。学習会参加は、私にとって「第二の人生」集い場・パワースポットとして考えています。学習会日は皆さんと言葉を交わす事、多くありませんが同世代・同世代で共感し得る点は、少なくないと推測しております。皆様のお話や行動等聞くにつけ、見るにつけ興味津々、元気を頂いております。学習会は、自己の視野を広め、知識の習得であり、それ以上に貴重なコミュニケーションの場です。講演、講義受講は生の声・目・耳・そして空気を実際に体感すること「百聞は一見に如かず」これに勝るものなしと考えています。先生方々の講演・講義で新しき世界観や知識・情報を習得し、驚いたり気づかされたり、忘れていたことを思い出させていただいたり、自分の浅知恵を恥じたり、多くの課題・宿題を頂いたような講義内容など刺激的に享受させていただいております。学習会でたくさんの学習をさせていただいておりますが、自身の噛みしめる力(理解)も乏しく??? (ハ・テ・ナ)マークが多くなり消化不良。それに加齢に伴い特に脳と筋肉はだんだん横着病。心身の衰退に心労は年々蓄み、逃れられない宿命に一喜一憂しております。唯一、

学習会参加で気分転換を図り、進取の気性を取戻し現状に立ち向かって自分を奮い立たせています。そのエネルギー源となる良薬は「知は力なり」と今更ながら気づかされ恥ずかしい限りです。次の辞句は受講しました資料内容から一部借用させていただきました。\*【私がなにげなく過ごしている今日という日は 昨日亡くなった人が痛切に生きたいと願った一日である】\* この辞句を時々、口ずさんでおります。いつまで学習会に参加できるかわかりませんが、学習会に元気に参加できることが健康のバロメーターです。「やる気!・本気!・根気!」気の三拍子リズムを忘れず、ピカピカの一年生気分で学習会に出かけて行きたいです。

千葉県文化会館で過ぎし時間を、節々虫食いになりましたが今昔の摺合せを重ね、この思いがこれからの「一步の踏出し」の力となる願いを込めました。更に、竜宮城を目指し、楽しい・楽しい光陰をいっぱい積み重ねていきたいと思っております。会員の皆様これからも宜しくお願ひ致します。

最後に月並みの言葉となりますが、理事皆様のご尽力に心から感謝申し上げますと共に来年度の会場移転に際しましても、学習会の更なるご発展にお力添えを頂きますことをご祈念申し上げます。

## 秋の校外研修 (世界遺産 日光東照宮見学) 添乗記

研修部 理事 安田敏夫

日光といえば、1999年に世界遺産登録された徳川家康公のご祭神を祀った社寺。

「日光東照宮」や「日光山輪王寺」は平成の大修理として修復作業が行われていて、中でも一番の見どころである東照宮「陽明門」が2017年3月10日に修理を終えお披露目になりました。この長い修理を終え、真っ白の美しい姿・彫刻が織りなす芸術等を十分に堪能できたと思われまふ。参加者は男性51名・女性92名の143名でした。

前日まで台風21号の進路が心配され、研修の実施が危ぶまれましたが幸いにも当日(10月24日)は天気に恵まれ、NTT千葉前に集合し、バス3台を連ねて出発できました。途中湾岸市川PA・東北道羽生PAで休憩をはさみ松戸経由車と合流、一路日光へ進みました。昼食は「あさやレストハウス」で一同に会し、神橋を眺めながら湯葉料理を堪能しました。昼食後ガイドの案内で、先ず50年ぶりに大修理中の輪王寺本堂(三仏堂)に祀られている3体の本尊(千手観音・阿弥陀如来・馬頭観音)を拝観し、次に今回のメインでもある色彩鮮やかに蘇った至宝「陽明門」を観賞、続いて子供の将来を考えた母親が最高の教育の環境を考えて、教育上ふさわしくないものは、見たり聞かせたり真似させたりしないという、奥深いストーリーのある[見ざる聞かざる言わざる]の「三猿」、さらに左甚五郎作の「眠り猫」の彫刻を見学。この彫刻には猫が眠りにつくほど平和が末永く続くであろうという意味が込められていると言われている。

最後に薬師寺(本地寺)の天井に描かれた「鳴き龍」の真下で拍子木の音に反響して奏でる龍の鳴き声を聞き、予定時間の二時間があつという間に経過してしまいました。参加者はその素晴らしさに感銘を受けた様子が伺えました。

足早の見学でしたが帰りの時間となり、日光東照宮を後にし、日光街道の杉並木を車窓から眺めながら一路千葉に帰途となり途中の羽生・湾岸市川PAで休憩し予定時刻の七時に千葉駅前に無事到着しました。

往復の車中では引率役員・参加会員の自己紹介や今後の要望等を伺い、建設的な意見などがあり参考になりましたので次回の校外研修の企画に反映していきたいと思っております。

また多数の参加者から今回の企画に大変満足したとお褒めのお言葉を頂戴し、企画側として大変うれしく充足感を得ることができました。ご参加の皆様誠にありがとうございました。

## クラブ紹介(会員募集)

### ハイキングクラブ紹介

会長 伊藤晶夫(13014)

新緑がまぶしい初夏の山々、紅葉に彩られた湖の岸辺など自然があふれる野山をいっしょに歩きませんか。今まで歩いた経験のない方も、平地のウォーキングなら大丈夫! 経験のある方は、少しだけ高いところに登って遠くの景色を眺めたら達成感は格別です。当クラブは、心身共に元気になろうと11年前に諸先輩が設立し、今日に至っています。設立の頃からの会員をはじめとして、平成29年度の会員は135名となっています。現在、前年度からの継続のみならず新入・再入会員も募集しています。この一年、初夏の筑波山や日本で一番遅い紅葉と言われる亀山湖などバス・バイクを2回、一度は行きたい高尾山や大都會の真ん中、玉川上水を散策する現地集合のハイキングを2回、合わせて4回実施しました。参加者は延べ200人を超えています。グループや単独で参加する方が大勢いますから、初めての方も安心して参加できます。また、毎年のハイキングをするにあたっては、アンケートをとったり、ご意見を伺ったりするなどできる限り希望を取り入れています。クラブの運営は、会員の中から役員を募って行っています。運営の経費は、年会費1,000円は基本的な経費に、行事の参加費は主にバス代などに当てています。

平成30年度のハイキングクラブ活動予定は以下のとおりです。

第1回:5月頃 勝浦(現地集合) 鶴原理想郷と勝浦海中公園を歩きます。

第2回:7月頃 谷川岳(バス) 魔の山と言われた谷川岳大岩壁の眺望を堪能します。

第3回:11月頃 展覧山(バス) 紅葉に染まる奥武蔵の手軽な散策コースを歩きます。

第4回:3月末 玉川上水(第2回) 前年度に続くコースの下流の桜の咲く中を歩きます。

### 海外「Bon voyage」クラブ

部長:石垣 嘉雄

発足4年目に入り、今年度の企画は昨年末忘年会席上で、会員から旅行先希望アンケートを実施した結果により「ポルトガル」と「ハワイ」に決定しました。過去5回はアジアを中心にした企画実施をしましたが、今年度は遠距離になりヨーロッパとアメリカを実施します。アジアと違い予算的に増額になりますので、できるだけ多少の増額ですむ時期と航空会社を選びたいと思います。ポルトガルは温暖な地域ですので、冬(日本)の気候に実施してもよいかと思っています。ハワイは四季を通して温暖ですが、水泳などされる方には冬場は向かないと思いますので、今後は役員会で相談しながら最適な時期を選びたいと思います。過去5回の旅行は仲間同士で、和気藹々の中にも珍道中が繰り広げられました。何より高齢者の旅ですから、いろいろとあっても事故もなく全員が、支障なく帰国できたことは喜びです。これから仲間同士の楽しい旅の企画を考案してまいりますので、今年度も既会員の方は勿論、新規入会の方をお待ちしています。仲間同士の楽しい旅で、新しい世界を視野に知識を学びましょう。



ハワイ島の集合写真

#### 会員募集 旅行クラブ 会長 土岐 禎

旅行同好の志の集いで、日帰り旅行2回/年、  
宿泊旅行1回/年、程度を実施します。

入会を希望される方は、

下記の「入会申込要領」をご理解の上お申込み下さい。

##### 入会申込要領

- 1) 募集人員 100名(継続会員及び新規会員)1)
- 2) 会費 年会費 1,000円/人(継続会員、新規会員とも)
- 3) 入会金 500円/人(新規会員のみ)
- 4) 参加費用 旅行実施の都度、参加者は必要経費を負担する。
- 5) 募集受付日 2月12日(月)、3月、4月、5月の登校日(締切)
- 6) 連絡先 土岐 禎 いすみ市岬町三門1, 271

Tel0470-87-3301 携帯090-7170-3972

- ☆ 30年度の旅行予定(案)は下記の通りです。詳細は、別途ご案内致します
- 30年7月5日(木) アジサイ電車と芦ノ湖遊覧(日帰り)
  - 30年11月29日(木)~30日(金) 久能山東照宮と美保の松原(1泊2日)
  - 31年3月27日(水) 大谷石採掘跡資料館と足尾銅山(日帰り)

#### 会員募集 パソコンクラブ

活動場所 千葉市学習センター(PC学習室)

クラス A組 午前10時~11時55分  
主として ワード インターネット を学ぶ

B組 午後13時~14時55分  
主として エクセル パワーポイント を学ぶ

毎月1回外部講師による学習会

入会金 500円  
年会費 1,000円

代表幹事 佐々木信孝

平成30年3月13日

## 新会員募集中!

H30年度美術鑑賞クラブ員募集

美術鑑賞  
クラブ

- ① 開講式・学習会当日募集、美術鑑賞クラブの受付で・・・  
(3,4,5月で入会受付、鑑賞会案内・参加受付は毎月)
- ② 年間6回鑑賞会を開催、奇数月の第1火曜日が基本・・・  
(各回参加者は25名前後で、毎回ランチ等の親睦あり)
- ③ 行先、集合場所、時間は・・・  
(首都圏が多く千葉駅ホーム9:00頃集合 ~14:30頃現地解散)
- ④ 歴年度活動状況及び本年度計画の資料は受付で・・・  
(美術館及び展示内容の計画は3ヶ月前に予告)
- ⑤ 平成29年度の会員数は71名(女:51、男:20)・・・  
(毎年20名程度が入れ替わっています)
- ⑥ 年会費 ¥1,000・・・

(美術館の入館料は団体割引を利用、交通費は各自持ち、傷害保険は入っていません)

皆様の入会をお待ちしております

美術鑑賞クラブ:役員一同



♪♪ 美術鑑賞にグルメに、楽しい外出になりますよ ♪♪